熊谷市
記者クラブ取材情報

令和4年7月28日発表
担当課:農業振興課

タイトル
【熊谷市農産物ブランド化戦略】『熊谷ファームラボ』プレーヤー募集

1．事業概要

（経過・目的・内容）
①令和３年７月
「熊谷市農産物ブランド化推進協議会」（以下、「協議会」という。）設立
…熊谷市産農産物のブランド化を目的に、農商工団体・行政機関・教育機関等で構成する。

②令和４年１月
「熊谷市農産物ブランド化戦略」策定
…「熊谷といえばこれ！」と言われるような『熊谷の顔』となる農産物及び加工品を発見、育成しブランド認証することをビジョンとした、プロジェクト名称『熊谷ファームラボ』を、以下のとおり事業展開する。
Ⅰ　熊谷市産農産物及び熊谷市産農産物を原材料とする加工品のブランド化に意欲のある者を『熊谷ファームラボ』プレーヤーとして協議会が認定し、段階的な補助金交付と協議会のサポートにより育成する。
Ⅱ　販売促進やＰＲを支援する。
Ⅲ　ブランド認証する。

③令和４年度事業計画
『熊谷ファームラボ』プレーヤーを以下のスケジュールで募集し認定する。
７月下旬：募集要項の公表　※別紙「募集要項」参照
８月３１日（水）：募集説明会兼ブランド化研修会の開催
８月２９日（月）から９月２２日（木）：申請期間
１０月中旬：認定審査会…農産物２件・加工品１件を上限に認定
１１月上旬：認定書授与

4．特徴やPRポイント

多くの農業者及び事業者に農産物ブランド化の意義を理解してもらうために、以下のとおり、『熊谷ファームラボ』プレーヤー募集説明会兼農産物ブランド化研修会において講演会を開催する。
日時：令和４年８月３１日（水）午後３時から
場所：妻沼中央公民館　大ホール
講演会テーマ：「（仮）ブランディングの意義と成功への着眼点について」
講師：依頼中

5．その他

全国的に市町村での農産物ブランド認証事業は行われており、審査を経て、認証シールを与える制度が主流であるが、当市においては、ブランド化にチャレンジする意欲のあるプレーヤーを応援し、ブランドとして育成していく制度とする。

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当者　産業振興部　農業振興課　主幹　田口　清和
連絡先　048-588-9987（直通）

令和４年度熊谷市農産物ブランド化戦略「熊谷ファームラボ」プレーヤー募集要項

１　熊谷市農産物ブランド化戦略「熊谷ファームラボ」とは

熊谷市産農産物及び熊谷市産農産物を使用した加工品（以下「市産品」という。）のブランド化の推進を図り、価値ある農産物の生産を推進するために、市産品のブランド化に意欲のある者（以下、「プレーヤー」という。）を「熊谷ファームラボ」として認定します。

２　「熊谷ファームラボ」認定のメリット

熊谷市農産物ブランド化推進協議会が必要と認めた者は、以下の助成を受けられます。

（１）　補助金
（２）　販売促進のサポート
（３）　広報・ＰＲのサポート

３　募集内容

（１）　認定の対象

認定の対象は、下記のいずれかについて取り組むプレーヤーとします。

①　熊谷市産農産物
②　熊谷市産農産物を原材料とする加工食品

（２）　申請資格

申請者は、下記のいずれかに該当するプレーヤーとします。

①　熊谷市内に生産、製造、開発、加工の拠点がある個人または法人
②　①に該当する者を主要な構成メンバーとするグループ

４　認定の有効期間

認定の有効期間は認定日から２年間を経過した日の属する年度の３月３１日までとします。

５　申請方法

「熊谷市農産物ブランド化戦略『熊谷ファームラボ』認定申請書（様式第１号)」に以下の提出書類を添付し、２部を電子メール、郵送・宅配便または直接持参により提出してください。

（１）　申請期間

令和４年８月２９日（月）～９月２２日（木）

（２）　申請書類

市ホームページから申請書類等の必要書類をダウンロードできます。

（３） 提出書類　※２部ずつ

① 「熊谷市農産物ブランド化戦略『熊谷ファームラボ』認定申請書（様式第１号)」

② 申請者の概要が分かる書類（会社案内・事業概要等）

③ 生産、製造、開発、加工の拠点が市内にあることを示す資料

（４） 提出先

「９　問合せ先・提出先・申込先」までお願いします。

６　「熊谷ファームラボ」認定フロー

（１） 資格審査

① 熊谷市農産物ブランド化推進協議会事務局で、申請内容が申請資格を満たしているかについて審査します。

② 資格審査合格者には、認定審査会の日程を御案内します。

（２） 認定審査会

令和４年１０月中旬　※日時調整中

熊谷市農産物ブランド化推進協議会にて、資格審査合格者を対象に、「７　認定基準」に則り、プレゼンテーションによる最終審査を実施します。

（３） 認定数

以下の件数を上限に認定します。

① 熊谷市産農産物で最高評価者から：２件

② 熊谷市産農産物を原材料とする加工食品で最高評価者から：１件

７　認定基準

項目	審査基準
地域特性	熊谷市の地域特性が活かされていること
独自性	取り組みに独自のこだわりを持っていること
優位性	同様の取り組みとの差別化を図っていること
信頼性	法令や環境等に配慮し適正に行われること
持続可能性	持続的に取り組む能力があること
地域への貢献度	地域経済に貢献する取り組みであること 地域のモデルとなる取り組みであること

※詳細は、「『熊谷ファームラボ』プレーヤー募集説明会」兼「農産物ブランド化研修会」で説明しますので御参加ください。

８　「『熊谷ファームラボ』プレーヤー募集説明会」兼「農産物ブランド化研修会」

農産物や農産物加工品のブランド化に興味のある方の参加をお待ちしています。

（１）日時　令和４年８月３１日（水）　午後３時～５時

（２）場所　妻沼中央公民館　大ホール

（３）内容

①　講演会「テーマ：ブランディングの意義と成功への着眼点について」

講師：依頼中

②「熊谷ファームラボ」プレーヤー認定者募集の説明

（４）参加申込方法

「９　問合せ先・提出先・申込先」まで、電話、ＦＡＸまたはメールで参加申込をお願いします。

９　問合せ先・提出先・申込先

本認定についての問合せ・申請書類の提出先・研修会兼説明会の申込先は、以下までお願いします。

熊谷市産業振興部農業振興課（熊谷市農産物ブランド化推進協議会事務局）

所在地：〒３６０－０２９２　熊谷市弥藤吾２４５０番地　妻沼行政センター１階

電　話：０４８－５８８－９９８７

ＦＡＸ：０４８－５８８－１１５７

メール：nogyoshinko@city.kumagaya.lg.jp

10　留意事項

（１）　申請書等の提出された書類は返却いたしません。

（２）　審査の途中経過及び審査結果に関するお問い合わせには一切応じかねますので、あらかじめご了承ください。

11　認定の取り消し

認定基準に適合しなくなったと認められるときなど、認定要綱第１４条に掲げる事項のいずれかに該当すると認める場合は、認定を取り消すことがあります。

熊谷市農産物ブランド化戦略

スクスク!クマガヤ

【事業実施主体：熊谷市農産物ブランド化推進協議会‥令和３年７月設立】

「熊谷といえばこれ！」と言われるような『熊谷の顔』となる農産物及び加工品を発見、育成し、ブランド認証する

〔プロジェクト名称：KUMAGAYA　FARM　LAB　『熊谷ファームラボ』〕

① 農産物・農産物加工品のブランド化に意欲のあるプレーヤーの認定 ＆ ②育成

【認定審査会】
プレーヤーを公募⇒熊谷市農産物ブランド化推進協議会委員１３名により審査

審査会で認定されたプレーヤーに段階的な補助金交付と人的サポートにより、既存・新規の農産物や農産物加工品の生産・開発を支援



【『熊谷ファームラボ』補助金】
ステップ１（農産物１０万円・加工品３０万円）
…協議会で認定された場合に交付

ステップ２（農産物１５万円・加工品４５万円）
…製品の流通確立

ステップ３（農産物２５万円・加工品７５万円）
…別途定める基準によりブランド認証

↓

③販売促進 ＆ ④PR
販売機会創出・積極的なPRを支援

↓

⑤ブランド認証

事務局：熊谷市産業振興部　農業振興課

熊谷市農産物ブランド化戦略

スクスク!クマガヤ

【令和４年度事業計画】

〔プロジェクト名称：KUMAGAYA　FARM　LAB　『熊谷ファームラボ』〕

１『熊谷ファームラボ』認定審査の実施

●以下のとおり「３件」を限度に認定

①　熊谷市産農産物：２件

②　熊谷市産農産物を原材料とする加工食品：１件

●審査員‥「熊谷市農産物ブランド化推進協議会」委員１３名

●「認定審査要領」に基づき認定審査会で審査

２　スケジュール

７月下旬　　募集要項の公表

８月３１日（水）『熊谷ファームラボ』プレーヤー募集説明会兼農産物ブランド化研修会

８月２９日（月）～９月２２日（金）　申請期間

１０月中旬　　認定審査会

１１月上旬　　認定書授与